Hyper-v 上の第 2 世代の仮想マシンに Lenovo 版 OEM メディアの Windows Server 2012 R2 を導入する方法

## ◆事前準備

下記 MS のサイトよりスクリプトをダウンロードして準備しておきます。

· Convert-WindowsImage.ps1

https://gallery.technet.microsoft.com/scriptcenter/Convert-WindowsImageps1-0fe23a8f

- ◆物理マシン上に導入した Windows Server 2012 R2 上で以下の手順を実行します。
- 1.

フォルダー (c:\forall temp\forall Convert)を作成しダウンロードした Convert-WindowsImage.ps1 を置きます。

2.

Lenovo 版 OEM メディア Windows Server 2012 R2 を DVD ドライブに挿入し、ドライブ レターを確認します。(ここでは D ドライブ)

3.

PowerShell を管理者として実行し1で作成したフォルダーへカレントディレクトリを移動します

PS C :¥> cd c:¥temp¥Convert

4.

スクリプトの実行ポリシーを変更します。

PS C:\temp\text{Convert> Set-ExecutionPolicy Unrestricted}

5.

スクリプトをロードします

PS C:\temp\text{Convert-WindowsImage.ps1}

注意!詳しくは以下となります

[dot] [space] [dot] \u2264Convert-WindowsImage.ps1

6.

スクリプトを実行します。

上記の例は「Standard Edition」用となっておりますので他のエディションの場合は「-Edition」のパラメーターを以下のリストより選択して変更して下さい。

ServerStandardCore

ServerStandard

ServerDataCenterCore

ServerDataCenter

ServerWinFoundation

ServerStorageStandard

ServerSolution

実行状況が以下のように表示されます。INFO: Done と表示されましたら完了となります。

INFO : Image 2 selected (ServerStandard)...

INFO : Creating sparse disk...

INFO: Attaching VHDX...

INFO : Disk initialized with GPT...

INFO: Disk partitioned

INFO : System Partition created

INFO: Boot Partition created

INFO : System Volume formatted (with DiskPart)...

INFO : Boot Volume formatted (with Format-Volume)...

INFO : Access path (F: $\forall$ ) has been assigned to the System Volume...

INFO : Access path (G:¥) has been assigned to the Boot Volume...

INFO : Applying image to VHDX. This could take a while...

INFO: Signing disk...

INFO : Image applied. Making image bootable...

INFO: Drive is bootable. Cleaning up...

INFO: Closing VHDX...

INFO : Closing Windows image...

INFO: Done.

以下の名前で VHDX ファイルが作成されております

C:\forall temp\forall Convert\forall Win2012R2Standard.vhdx

◆Hyper-v マネージャー上で VHDX ファイルから仮想マシンを作成する手順

7.

「新規」-「仮想マシン」を選択すると仮想マシンの新規作成ウィザードが開始します。

8.

「開始するまえに」画面では「次へ」ボタンを押します。

9.

「名前と場所の指定」画面では名前を入力して「次へ」ボタンを押します。

10.

「世代の指定」画面では「第2世代」を選択し「次へ」ボタンを押します。

11.

「メモリの割り当て」画面では「1024」に変更して「次へ」ボタンを押します。

12.

「ネットワークの構成」画面ではリストから使用する NIC を選択して「次へ」ボタンを押します。

13.

「仮想ハードディスクの接続」画面では「既存の仮想ハードディスクを使用する」を選択して5で作成された VHDX ファイルを指定します。

## 1 4

「要約」画面で「完了」ボタンを押します。

以上でLenovo版 Windows Server 2012 R2 がインストールされた仮想マシンの作成は完了となります。初期画面にてプロダクトキーとパスワードを設定してご利用になれます。

## 更新履歴

2015/09/08 初版掲載